

近現代 8 社会運動の発生

N059 商品経済の浸透 2002 本試

産業革命期には、農村にも商品経済がいつそう浸透し、資本主義経済や都市との関係を深めていったが、そのことに関して述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 地主は、小作料として得た収入を、さまざまな企業の株式に投資するようになり、資本主義経済との結びつきを強めた。
- ② 製糸業の発展につれて繭の輸入が増大したため、養蚕業は衰退した。
- ③ 都市人口の増加に対応して米価が上昇し、この時期に米の生産も増大した。
- ④ 鉱工業の発展は公害問題を発生させ、足尾銅山の鉱毒被害に対して、田中正造は被害民の救済を求めて天皇への直訴を試みた。

正解→繭は農村の現金収入の中核となり、全国で養蚕業が発達した。正解→②

N060 明治以降の綿業 2001 本試 年代整序

明治以降の綿業に関して述べた次の文Ⅰ～Ⅲについて、古いものから年代順に正しく配列しなさい。

- I 紡績女工などを保護するため、深夜業禁止や年少者就労禁止などを規定した工場法が、さまざまな例外規定を持ちつつも実施された。
- II 綿糸紡績業は、安価な輸入綿花を使用した機械製大工場生産によって朝鮮・中国への輸出を伸ばし、その結果綿糸輸出量は輸入量を上回った。
- III 綿糸生産の増大をはかるため臥雲辰致がガラ紡を発明した。

正解→Ⅲ-II-I

N061 社会主義運動の発生 2003 追試

資本主義の発展にともなって日本でも社会主義運動がはじまった。日清戦争後に安部磯雄が組織した「ア」は、社会主義協会と改称して運動団体に発展した。そして日本での最初の社会主義政党である社会民主党を結成したが、治安警察法によってただちに結社を禁止された。近衛篤磨や頭山満が結成した「イ」の活動によってロシアとの開戦の世論が強まると、幸徳秋水らは週刊『平民新聞』で、非戦論や反戦論を主張した。

問 空欄「ア」「イ」に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① ア 労働組合期成会 イ 桜会
- ② ア 労働組合期成会 イ 対露同志会
- ③ ア 社会主義研究会 イ 対露同志会
- ④ ア 社会主義研究会 イ 桜会

正解→②猫問(∩▽∩)

N062 明治期の農村 2005 追試

明治期の農村について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 松方財政によって物価が高騰し、多くの自作農が没落し小作農となった。
- ② 資本主義の発展とともに、地主は企業への投資を拡大していった。
- ③ 地租が物納であったため、地主は米価の変動の影響を受けなかった。
- ④ 綿糸紡績業の発展とともに、農村では綿花の栽培が拡大した。

正解→②

N063 女性の地位向上 2016 本試

女性と社会のかかわりに関して述べた次の文 X・Y について、その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

- X 学制公布直後から、女子の就学率は男子とほぼ等しかった。
- Y 市川房枝らが新婦人協会を結成し、女性の政治参加を主張した。

- ① X 正 Y 正 ② X 正 Y 誤
- ③ X 誤 Y 正 ④ X 誤 Y 誤

正解→「女子の就学率は男子とほぼ等しかった」の選択肢は、やや古い問題であるが、1994年の第5問の間4「学制制定後の小学校の就学率は、男女同じであった」とほぼ同じだった。

Y 第6問では人物を取りあげた問題が出題されることが多かったが、2012年度の第6問では市川房枝がテーマとされていた。そのため、この選択肢も、過去問研究を徹底していれば容易に判断できた。正解→①

N064 松方財政期の農村 2010 追試

この時期の農村に関して述べた文として正しいものを次から一つ選べ。

- ① 秩父事件ののち、政府は地租を地価の3パーセントから2.5%に引き下げた。✖
- ② 地主の一部や資産家が、負債に苦しむ農民の土地を買い集めた結果、寄生地主が増えていった。
- ③ 国民に勤労と儉約を求める戌申詔書が出され、農村の再編・強化をはかるために地方改良運動が進められた。1908年
- ④ 恐慌で大企業の倒産があいつぎ、都市から多くの工場労働者が帰村し、農村の困窮がさらに著しくなった。✖

正解→②

N065 労働者保護法 2010 追試

1911年に労働者保護を目的とする法律が公布された。この法律について述べた文として正しいものを次から一つ選べ。

- ① この法律により、8時間労働制などが規定された。
- ② この法律により、労働者の年齢・性別・を問わず、深夜業が禁止された。
- ③ この法律は、ただちに施行されなかった。
- ④ この法律は、工場の従業員数を問わず適用された。

正解→③

センター日本史ファイナル

テーマ 社会問題発生の極意シート

産業革命の進展…繊維産業の【**女工**】の低賃金・長時間労働、劣悪な労働環境。繊維産業に従事する労働者は1900年には約24万人、その約88%が女性であった。

実態：雑誌『**日本人**』が報道したのは、長崎県【**高島炭鉱**】の労働者の惨状である。また【**横山源之助**】の『**日本之下層社会**』と農商務省編纂の『**職工事情**』が頻出。細井和喜蔵の『**女工哀史**』もおさえておこう。

社会運動の発生 306～308 足尾鉍毒事件

◎ **足尾銅山鉍毒** 事件 1891...

→古河経営の**足尾銅山**から鉍毒が流出・流域の農業や漁業に被害、被害地：栃木県**渡良瀬川**流域 ㊦**谷中村を流れる川は！**（**早稲田**）田中正造が【立憲改進黨】所属の衆議院議員だったことが早稲田で出た。

1900年には被害地の人々が警官隊と衝突

→ **田中正造** が明治天皇に直訴㊦直訴文を書いたのは誰

幸徳秋水（早稲田05政経）で出題

政府の対応：遊水地建設による洪水対策のみ（**谷中村**の廃村・水没）㊦**住民を北海道サロマベツ原野へ移住**

ストライキの発生

ストライキについては1886年の**雨宮製糸**【山梨県】や1894年の**天満紡績**【大阪府】が著名である。

労働運動の開始

1890年（**高野房太郎**）らがサンフランシスコで組織したのが始まり。アメリカで労働運動を体験した**高野房太郎**らが1897年→**労働組合期成会**を結成した。この組織は『**労働世界**』を刊行。労働組合期成会の指導のもと（**鉄工組合**）が結成されたり、日本鉄道会社の機関手を中心に結成された（**日本鉄道矯正会**）など男性熟練労働者の労働組合が誕生した。

社会主義運動の展開

- ・ **社会民主党** 結成 1901…初の社会主義政党、結社禁止
→ **平民社** 設立 1903： **幸徳秋水**・堺利彦ら、→『**平民新聞**』発行
- ・ **日本社会党** 結成 1906…合法的社会主義政党、翌年結社禁止

政府の対応

- ・ **治安警察法** 制定 1900…第2次 **山県有朋** 内閣

この法律の実施によって労働組合期成会は弾圧され衰退していく。この法律に関しては、女性の政治運動を禁じた「左ニ掲クル者ハ政事上ノ結社ニ加入スルコトヲ得ス・・・五条 **女子**」ここから **新婦人協会** の運動へとつながることに注意。運動の主体が新婦人協会から（**婦人参政権獲得期成同盟会**）【p331】で、運動の結果、1922年に第5条が改正され、政治演説会への女性の参加が認められた。

※ **大逆事件** 1910：第2次桂太郎内閣

Pain is inevitable Suffering is optional

→天皇暗殺計画を口実に**幸徳秋水**・**菅野スガ**ら死刑

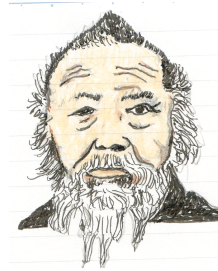
翌年、警視庁に**特別高等課**設置

社会主義は冬の時代へ

工場法

1911年、第2次桂太郎内閣時に制定。少年【最低年齢 **12** 歳】・女性の12時間労働制と深夜業禁止等が規定されたが、適用範囲は15人以上を使用する工場に限られ**製糸業**では14時間労働、**紡績業**では深夜業も期限付きでも認められた。

工場法の内容および制定の背景・経緯について、120字程度でのべなさい（1996慶応一経済）劣悪な労働条件が生産能率の低下、階級対立の激化を招くため、政府は労働者保護のため工場法制定をめざしたが、資本家の反対により1911年まで遅れた。工場法では女子・年少者の深夜業禁止と12時間労働などを定めたが、例外規定が多く、15人未満の工場には適用されないなど不徹底であった。



田中正造が【立憲

